

報道関係者各位

2021年3月12日  
社会医療法人博愛会 相良病院

～「遺伝性乳癌卵巣癌症候群」と診断され、がんを発症していない～

## リスクが高い方のための定額検診コース新設

### ・乳がんの現状

2人に1人が生涯で一度はがんを発症するといわれています。

現在、日本で1年間に新たに乳がんと診断される患者さんは約9万人程度。がんは様々な要因によって発生するといわれていますが、大きく分けて「遺伝要因」と「環境要因」が関わっており、乳がんまたは卵巣がんの5～10%は、「遺伝要因」によるものといわれています。

この遺伝要因を調べる検査が、2020年4月に保険適応となりました。

### ・乳がんのリスクに応じた検診内容

遺伝子検査にて遺伝性乳癌卵巣癌症候群（HBOC）と診断された方は、若年層でも乳がん発症リスクがあるため、25歳から定期的な検査を開始します。またマンモグラフィや超音波検査に加え、より感度の高い乳房造影MRI検査を行うことが推奨されています。

### ・HBOCでがん既発症者は保険適応、HBOCでがん未発症者は保険適応外

「乳がんまたは卵巣がんを発症したことがありかつHBOCと診断された方（既発症者）」の検診としての乳房造影MRI検査やリスク低減手術（乳房切除術や卵管卵巣摘出術）は保険適応となっています。

一方、発症していない方は保険適応ではないため、すべての検査等（遺伝学的検査、検診、リスク低減手術）が自費での負担となります。

未発症の方にとってリスクに応じたより精度の高い検診を受けていただくことが、早期発見のため有益であることが分かっていますが、費用負担がひとつのハードルとなっています。

### ・個別化検診コースについて

このような状況を受け、当法人は未発症の方に対し、4月1日より料金を抑えた定額の「個別化検診コース」を新設することといたしました。その方に応じた検診内容を組み合わせ、継続的に重点的な検診を受けて頂く事で、がんの早期発見と早期治療に繋げることを目的としています。

## 検診コース

検査項目			コース A	コース B
血液検査		乳がんや卵巣がんに関連した腫瘍マーカーを測定	2回/年	2回/年
乳腺科	マンモグラフィ	石灰化を特徴とした乳癌の早期発見	1回/年	1回/年
受診	乳房超音波検査	腫瘤を形成する乳癌や良性疾患の鑑別	2回/年	2回/年
婦人科	経膈超音波検査	卵巣や子宮内膜の形態的変化の早期発見	2回/年	2回/年
受診				
乳房 MRI 検査		造影される微小な病変の早期発見	1回/年	MR-PET と同日
全身 MR-PET 検査		全身の PET 検査と乳房造影 MRI を組み合わせた検査	—	1回/年
年間料金 (税込)			29,700 円	99,000 円

今回の検診コース新設により「遺伝性乳癌卵巣癌症候群の方」への継続的検診の定着と、将来の保険適応の一助となるよう取り組んでまいります。

---

### ■本件に関するお問い合わせ先

社会医療法人博愛会 相良病院

事業本部 企画広報課

TEL : 099-224-1811 (月～金 9:00～17:30)

Mail : [info@sagara.or.jp](mailto:info@sagara.or.jp)

<http://www.sagara.or.jp>